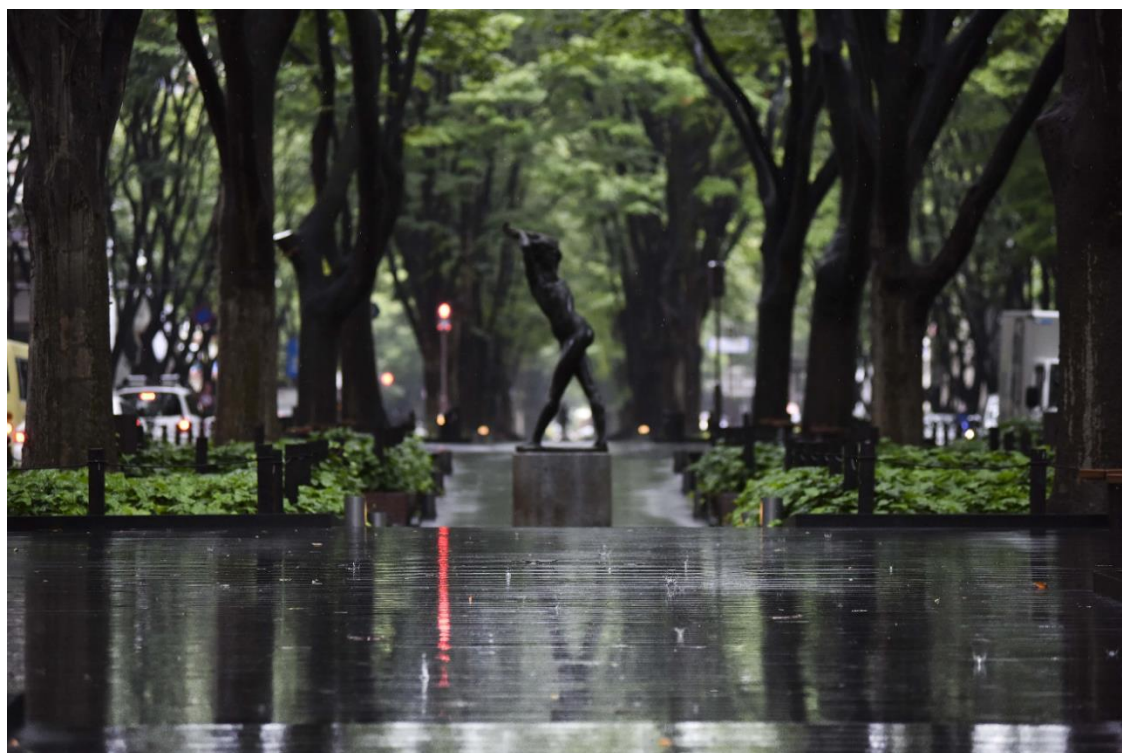


みんなの財政のミカタ

令和2年度
予算版

仙台市の財政を分かりやすく説明します



令和2年6月
仙台市

Part1.予算解説編では、仙台市の令和2年度予算についてお知らせします。
予算は、1年間の市の収入や支出の見積もりです。

目次

1.	令和2年度予算額	1
	仙台市全体の予算額は？「3つのお財布」ってなに？	
2.	歳入	2
	仙台市の1年間の収入はどうなっているの？	
3.	歳出	3
	支出の「2つの見方」ってどういうこと？	
4.	仙台市の財政状況	5
	仙台市の財政状況ってどうなの？	
5.	財政見通しと行財政改革	7
	これからの仙台市の財政はどうなるの？	
※	コラム：令和2年度予算を家計に例えると？	10

Part2. 資料編

1.	令和2年度特別会計の主な事業計画	12
2.	令和2年度企業会計の主な事業計画	14
3.	令和元年度末現在の財政状況（令和2年3月31日現在）	
	(1) 予算の執行状況（一般会計・特別会計・企業会計）	17
	(2) 市債、市有財産、基金などの状況	19

編集・発行
仙台市財政局財政部財政企画課

仙台市青葉区国分町三丁目7-1
電話 022 (214) 8111
FAX 022 (262) 6709
E-MAIL zai003005@city.sendai.jp

1. 令和2年度予算額

仙台市全体の予算額は？「3つの財布」ってなに？

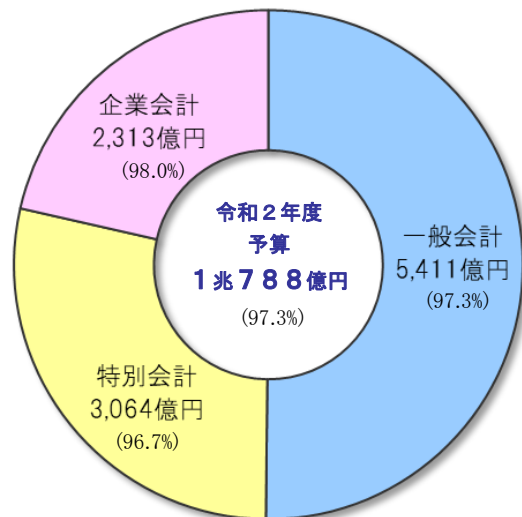
令和2年度の1年間に、仙台市全体でどれほどのお金が使われる予定なのか見てみましょう。

令和2年度仙台市予算の総額		
1兆788億円		
一般会計	特別会計	企業会計
5,411億円	3,064億円	2,313億円
福祉や教育、道路整備など市の基本的な事業を行う会計です。収入は市税を主な財源としています。	特定の収入があるため、一般会計とは区別する必要がある会計です。仙台市には、国民健康保険や介護保険など10会計があります。	それぞれの事業の収益でまかなわれている会計です。仙台市には、下水道・バス・地下鉄・水道・ガス・病院の6会計があります。

「会計」とは、家庭における「お財布」にあたるものです。

収入をどの事業に使っているのかを分かりやすくするために、お財布（会計）を一般会計・特別会計・企業会計の3つに分けています。

「みんなの財政のミカタ」では、次のページから主に「一般会計」について説明をしていきます。特別会計・企業会計については、「Part2. 資料編」をご覧ください。



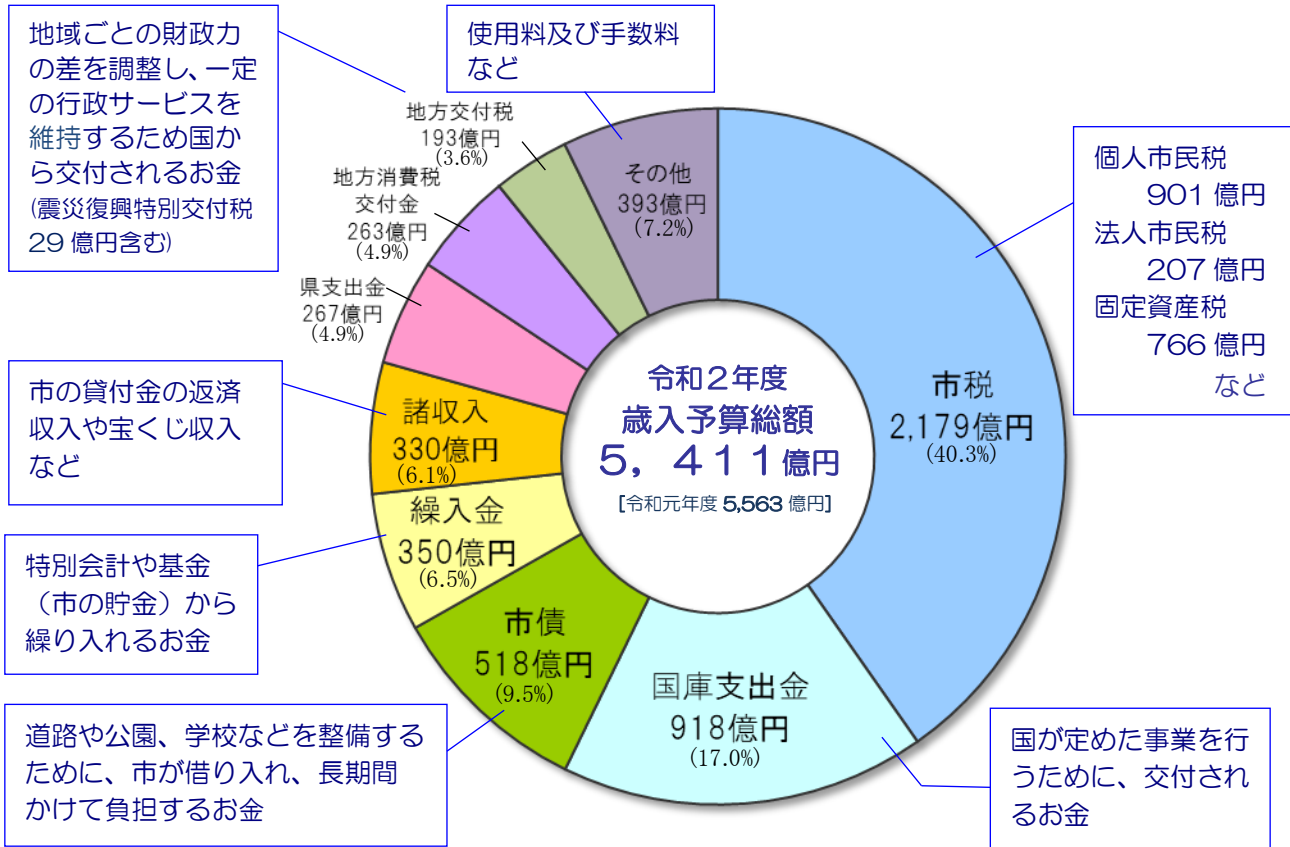
※()内=対前年度比

2. 歳入

仙台市の1年間の収入はどうなっているの？

市の1年間の収入である歳入について説明します。

()は構成比



令和2年度歳入の特徴は？

繰入金

公共施設保全整備基金繰入金が減少したことなどにより、前年度から145億円減少しています。[R元年度 495億円]

諸収入

低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券販売収入が減少したことなどにより、前年度から44億円減少しています。[R元年度 374億円]

地方交付税

普通交付税や震災復興特別交付税が減少したことなどにより、前年度から20億円減少しています。[R元年度 213億円]



市税とは

市の行政サービスにかかる費用を、できる限り多くの市民に分担していただくという性格の「市民税」や、市内に土地や家屋などを持っている方に、その価格をもとに算定された金額を納めていただく「固定資産税」などの税金のことです。また「市民税」には、給与収入などに応じて個人の方に納めていただく「個人市民税」と、市内の会社に納めていただく「法人市民税」があります。

3. 歳出

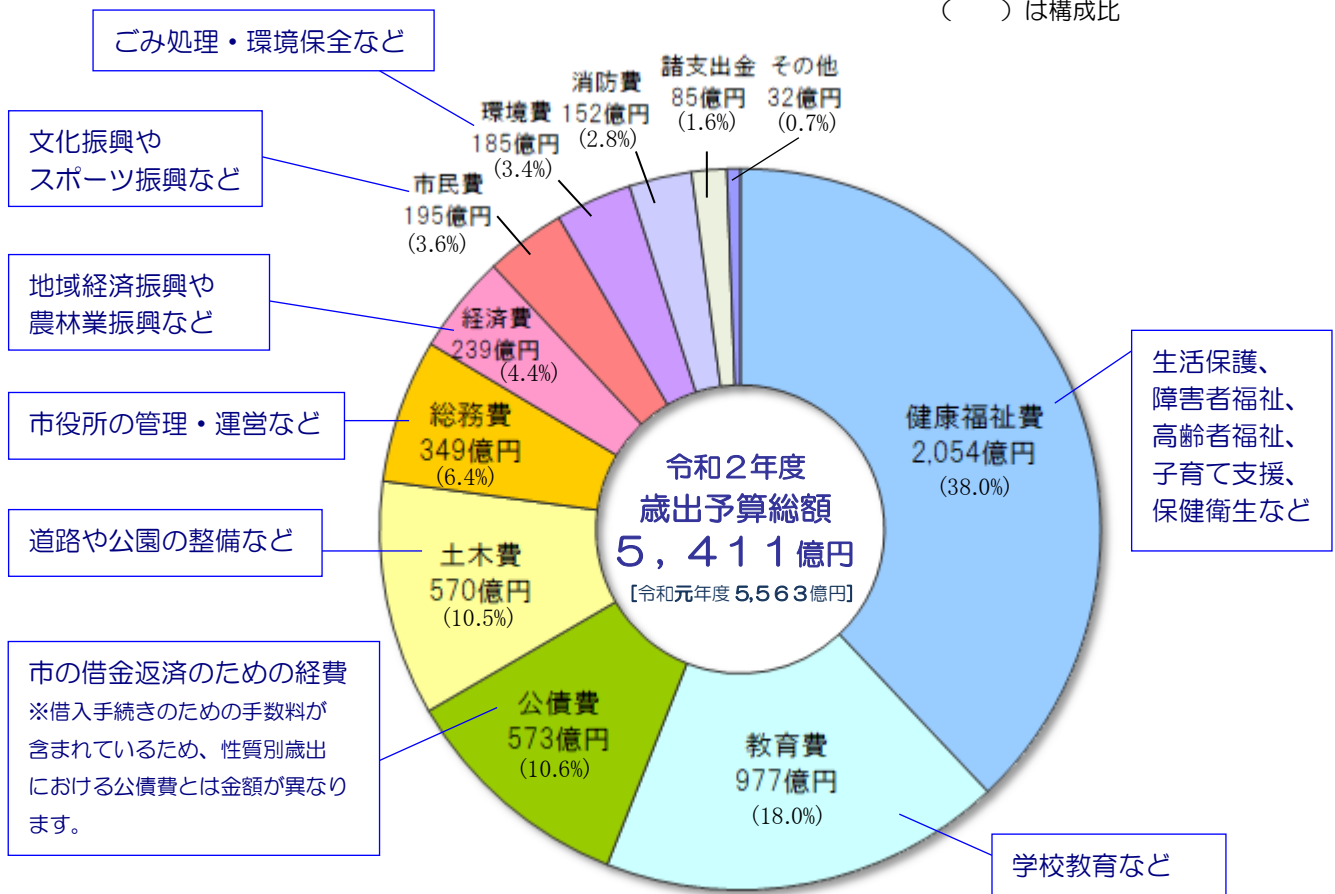
支出の「2つの見方」ってどういうこと？

令和2年度の歳出予算額は前年度から152億円減少し、5,411億円となりました。

歳出は、福祉、教育など行政サービスの目的で分類した「目的別歳出」と、扶助費、人件費など、経費の性質で分類した「性質別歳出」の、「2つの見方」をすることができます。

目的別歳出

()は構成比



令和2年度歳出の特徴と主な事業は？

総務費

市庁舎整備基金への積立の減少などにより、前年度から138億円減少しています。[R元年度487億円]

経済費

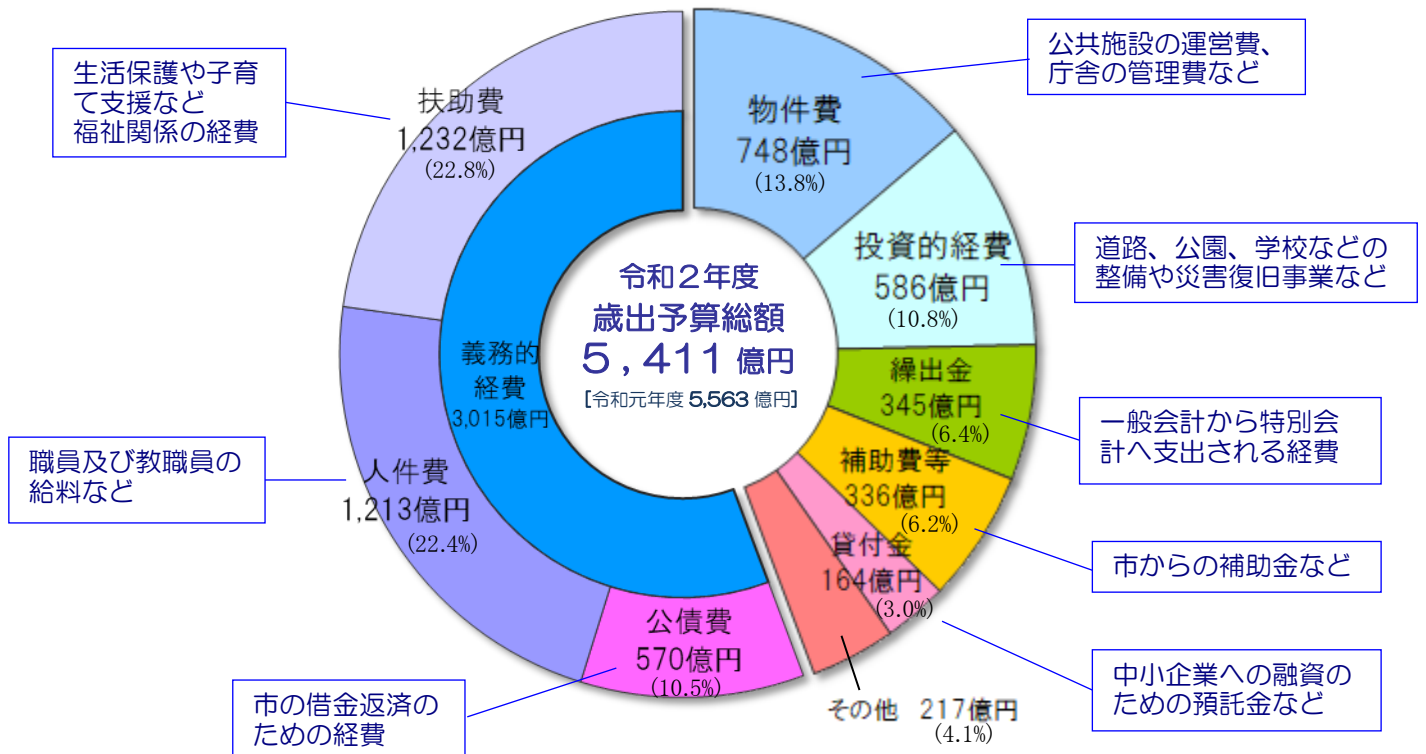
低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券発行関連経費の減少などにより、前年度から70億円減少しています。[R元年度309億円]

土木費

都市改造事業特別会計への繰出金の減少などにより、前年度から62億円減少しています。[R元年度631億円]

性質別歳出

() は構成比

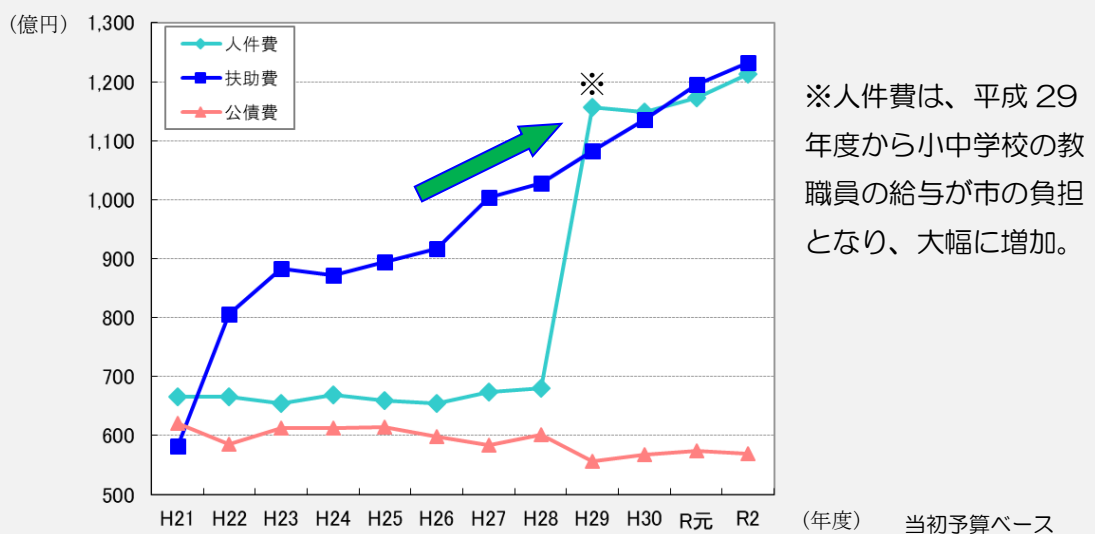


グラフの左側部分にあたる人件費・扶助費・公債費を「義務的経費」といいます。

これらは任意に削減することができない経費であり、この割合が大きくなると、新しい事業に使える経費が少なくなります。

義務的経費の推移は？

令和2年度予算における義務的経費の総額は3,015億円で、前年度から73億円増加しました。下のグラフを見ると、特に扶助費が年々増えていることが分かります。令和2年度の扶助費は、前年度から37億円増加しています。



4. 仙台市の財政状況

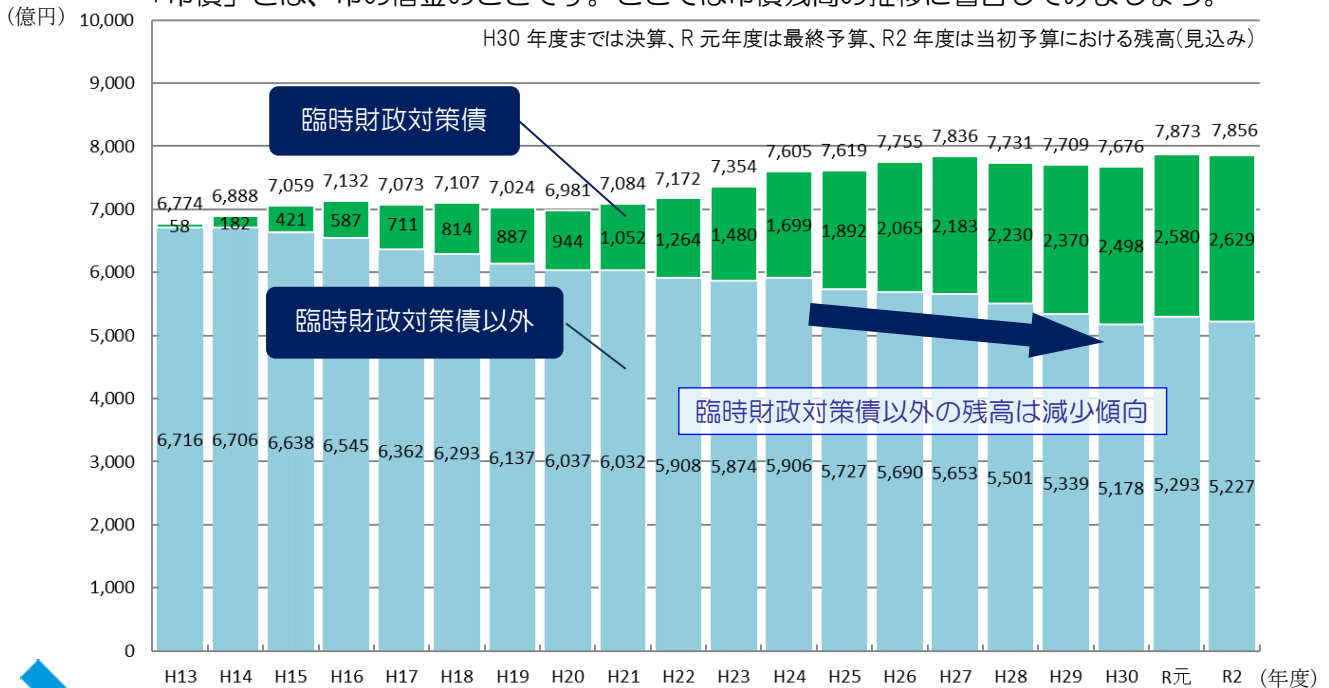
仙台市の財政状況ってどうなの？

ここまでは、一般会計の予算額について見てきました。

ここからは、財政状況を判断する手がかりとなる、市債や基金の残高を見ていきましょう。

市債

「市債」とは、市の借金のことです。ここでは市債残高の推移に着目してみましょう。



仙台市の市債残高(※1 普通会計)は、令和2年度末で7,856億円となる見込みです。

「臨時財政対策債」※2の残高が増加する一方で、それ以外の市債残高については、行財政改革の効果などにより着実に減少しています。

※1 他都市との比較がしやすいように、一般会計・特別会計を全国一律の基準で組み替えた会計を「普通会計」といいます。

※2「臨時財政対策債」って何？

「臨時財政対策債」とは、地方交付税の原資となる国税収入が不足していることから、その不足を埋める対策の一つとして、国から本来交付されるべき地方交付税の代わりに、地方が発行する特別な市債です。仙台市では、近年、本来交付されるべき地方交付税の半分以上が臨時財政対策債に振り替えられています。この市債の返済に必要な額は、全額が後年度に地方交付税等として手当てされます。

そもそもどうして市債を発行するの？

市債は主に、道路や学校など、将来にわたって長く利用される施設の建設費、整備費用に充てられています。市債を発行して返済を後の年度にも分けて行うことで、施設を利用する将来の世代の方にも、建設費用を公平に負担していただくことができます。

基金

「基金」とは、家計の貯金にあたるものです。

基金には、年度間で予算の財源の調整を行う「**財政調整基金**」のほか、特定の目的に使うために積み立てている基金などがあります。

令和2年度末での基金残高見込み（令和2年度当初予算編成時点）

一般会計	2,127億円	特別会計	247億円
・財政調整基金	7億円	国民健康保険や介護保険の 財源調整を行う基金など	※企業会計には、基金がありません
・市債管理基金	1,162億円		
・高速鉄道建設基金	555億円		
・市庁舎整備基金	122億円		
・震災復興基金	100億円		
・公共施設保全整備基金	74億円 など		

それぞれの基金ってどんなもの？

市債管理基金

市債の返済に必要な資金を計画的に積み立てている基金

高速鉄道建設基金

地下鉄建設等のために発行した市債の返済に備えて積み立てている基金

市庁舎整備基金

本庁舎建替など市庁舎の整備を図るために積み立てている基金

震災復興基金

東日本大震災からの復興に関する事業の推進を図るために積み立てている基金

公共施設保全整備基金

公共施設の長寿命化の推進や計画的な更新を図るために積み立てている基金

5. 財政見通しと行財政改革

これからの仙台市の財政はどうなるの？

仙台市の財政状況について、これからの見通しを説明します。



今後の財政見通し

今後の財政見通しについては、国における地方交付税の対応の方向性や税制改正など、歳入歳出とも不確定な要素がありますが、一定条件に基づき試算した令和5年度までの財政見通しをご説明します。（下記は、令和2年度当初予算編成時点のものです。）

今後の収入と支出(普通会計)の見通し		(単位 億円)			
		令和2年度	3年度	4年度	5年度
収入	市 税	2,179	2,190	2,212	2,235
	地方交付税	193	157	146	138
	国・県支出金	1,186	1,190	1,203	1,223
	市 債	519	546	594	645
	そ の 他	1,296	1,114	1,032	1,042
	合 計	5,373	5,197	5,187	5,283
支出	人 件 費	1,212	1,217	1,227	1,232
	扶 助 費	1,207	1,217	1,228	1,239
	公 債 費	590	612	603	616
	普通建設事業費	576	598	663	750
	そ の 他	1,788	1,832	1,759	1,763
	合 計	5,373	5,476	5,480	5,600
収 支 差			△ 279	△ 293	△ 317

※普通会計で試算しているため、P1~4の令和2年度予算額とは金額が異なります。



- 収 入 | 市税収入は堅調に推移する一方、連動する形で普通交付税は減少する見通しです。その他の財源については、普通建設事業の進捗などに連動して推移する見通しです。
- 支 出 | 復興事業費が減少する一方、高まる保育需要や高齢化の更なる進展等による社会保障費や、インフラを含む公共施設の長寿命化対策及び更新に係る経費が確実に増加していく見込みです。
- 収支差 | 収支差に対応する財源対策は限りがあるため、将来を見通した財政基盤の強化が重要となっています。



主な収入の見通し

市 税	市税収入は、個人市民税や固定資産税が増加する一方で、税制改正に伴う税率引下げによる法人市民税の減少等の要素がありますが、基調としては堅調に推移する見通しです。
地方交付税	普通交付税は、市税収入等の推移と連動して減少する見通しです。
市 債	公共施設の老朽化対応を含む普通建設事業の進捗等と連動して推移していく見通しです。



主な支出の見通し

人 件 費	退職者の増減に伴う変動もあり、横ばいからやや増加傾向となる見通しです。
扶 助 費	少子高齢化の進展のほか、障害者福祉施策にかかる対象者の増加等に伴い増加していく見通しです。
公 債 費	東西線建設事業に係る市債償還の本格化や臨時財政対策債の償還、震災以前の普通建設事業の抑制傾向といった要素と連動して推移する見通しです。
普通建設事業費	公共施設の長寿命化対策や更新を計画的に進めていくことにより増加していく見通しです。
繰 出 金	国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業等に要する費用は、高齢化の進展や医療費の増加等により増加していく見通しです。



今後の財政運営

財政構造の硬直化が進行しているという現状も踏まえ、長期的な視点をより一層重視し、地域経済活性化策による税源涵養や市税や保険料等にかかる債権管理の適正化と更なる収入率の向上を図っていくほか、公共施設の老朽化への対応のための長期的な財源確保策や事業費の更なる平準化、コスト縮減に努める等、歳入歳出両面におけるあらゆる取組みを講じていくことが重要です。

新型コロナウイルス感染症の影響

新型コロナウイルス感染症の影響により、更なる財政需要が見込まれる一方で、市税等の収入は大きく減少することが想定され、財政運営は極めて厳しくなるものと考えられます。事業の見直しや予算の組替え、国の交付金の活用などにより財源を確保し、「仙台市新型コロナウイルス感染症緊急対策プラン」に基づき感染症対策を進めるとともに、収入・支出に及ぼす影響を見極め、計画的な財政運営に取り組んでいきます。

行財政改革の取組み

多様化する市の課題に対応し、将来にわたり市民の皆様に行行政サービスを提供していくためには、しっかりとした行財政運営基盤が必要です。そのため、仙台市では、平成7年以降、継続的に行財政改革計画を策定し、効率的な行財政運営に取り組んでいます。平成31年4月には「仙台市役所経営プラン」を策定しました。

具体的にどんなことに取り組むの？

「仙台市役所経営プラン」（計画期間＝令和4年度当初まで）における取組みの一部を紹介します。

<p>公共施設マネジメントの推進</p>	<p>平成26年3月に策定した「仙台市公共施設総合マネジメントプラン」に基づき、公共施設を効果的・効率的に活用し、必要なサービスを持続的に提供するための取組みを行います。</p>
<p>市有建築物やインフラ系施設の長寿命化の推進</p>	<p>学校や市民活動の拠点となる施設については、改修の優先順位を定めた上で、順次改修を進めます。</p> <p>大規模かつ特殊性を有する施設については、それぞれ財政負担水準を把握し、年次調整の上で、改修を進めます。</p> <p>道路や公園などをはじめとするインフラ系施設について、それぞれの分野ごとに、長寿命化等に向けた取組方策を検討・整理し、推進します。</p>
<p>市有地などの市有財産の処分や有効活用の推進</p>	<p>公共施設の用途廃止や都市計画道路等の見直しにより公共用途での利用見込みがなくなった土地について、売却や貸付による収入の確保に努めます。</p>
<p>市税や保険料などの収入率・収納率の向上</p>	<p>市税、保険料について、市民の利便性向上を図りつつ、将来にわたる安定的な収入の確保に努めます。</p> <p>また、組織横断的な取組みにより滞納整理に関するノウハウの共有を図るなど、より効果的・効率的な徴収対策に努め、収入率・収納率の向上に取り組めます。</p>
<p>民間活力の導入などによる行財政運営の効率化</p>	<p>保育所の民営化や、収入率・収納率向上に向けたBPO※の活用など、民間活力の導入により行財政運営のさらなる効率化に向けた取組みを進めます。</p> <p>※BPO・・・ビジネス・プロセス・アウトソーシング。組織運営上の業務やビジネスプロセスを専門企業に外部委託すること。</p>

これらをはじめとした計画全体の平成28年度当初から6年間の取組みの効果として、約280億円を見込んでいます。

コラム：令和2年度予算を家計に例えると？

仙台市と家庭では、金額やお金の使い道に大きな違いがあるため、単純に比較はできませんが、令和2年度の一般会計の予算を年収400万円（一か月あたり33万3千円）とした場合の家計に例えてみました。

仙台市の1カ月の家計簿

収入		支出	
・給料	24万5千円	・食費(人件費)	7万5千円
基本給(市税)	13万4千円	・医療費(扶助費)	7万6千円
諸手当(地方交付税、国県支出金など)	11万1千円	・住宅ローンの返済(公債費)	3万5千円
・アルバイト収入		・光熱水費、日用品費	
(使用料・手数料、財産収入など)	3万5千円	(物件費など)	4万6千円
・金融機関からの借金(市債)	3万2千円	・家電の買替え、家の修繕	
・貯金の取り崩し(繰入金)	2万1千円	(投資的経費・維持補修費)	4万2千円
		・子どもへの仕送り	
		(繰出金・貸付金など)	5万9千円
合 計	33万3千円	合 計	33万3千円



収入	支出
<p>給料は全体の73.5%を占めており、令和元年度から増加しましたが、それだけでは全ての支出を賄うことができない状況です。</p> <p>不足額を補うために、貯金を取り崩したり、借金をしたりしています。</p>	<p>医療費が22.8%、次いで食費が全体の22.5%を占めており、高い割合となっています。</p> <p>食費、医療費、住宅ローンの返済は義務的な支出であり、これらの合計が全体の55.8%を占めています。</p>

Part2.資料編では、地方自治法第243条の3及び地方公営企業法第40条の2の規定のほか、各法に関連する市の条例の規定に基づき、財政状況等を公表します。

仙台市の財政状況についてさらに詳しく知りたい方は、仙台市のホームページをご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/shikin/shise/zaise/zaimu/zaise/sendaiishi/index.html>

1. 令和2年度特別会計の主な事業計画

■ 都市改造事業特別会計

(仙台市が施行する土地区画整理事業の会計)

- ・蒲生北部地区の被災市街地復興土地区画整理事業により防災集団移転促進事業移転跡地等の整理・集約を行うとともに、都市基盤の再整備（建物等移転補償、道路・下水道等造成工事、宅地造成工事）を行います。

■ 国民健康保険事業特別会計

(自営業者の方などが加入している国民健康保険の会計)

- ・平成30年4月から、国民健康保険制度の安定化を図るため、都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村とともに国民健康保険事業を運営しています。
- ・被保険者の医療費の支払い等に必要とする費用として629億円を見込んでおり、財源は県からの交付金で賄われます。
- ・医療費水準や所得額等に応じて県から示される国民健康保険事業費納付金の支払いに241億円を見込んでいます。

■ 中央卸売市場事業特別会計

(水産物、青果物、花き及び食肉を取り扱う市場の会計)

- ・本場運営・改修に15億円、食肉市場運営・改修に18億円を計上しています。
- ・生鮮食料品の安全・安定供給のために、青果棟床改修や高圧受変電設備改修等を進め、花き市場ブリッジなどの老朽化した施設の改修等も併せて行っていきます。
- ・食肉の衛生管理に必要な汚水処理施設の改築や、市場棟屋上防水改修等を行います。

■ 公共用地先行取得事業特別会計

(事業を計画的に行うために、計画決定された道路用地などをあらかじめ取得するための会計)

- ・道路整備の事業化などに伴い、先行取得した用地を売り払います。

■ 駐車場事業特別会計

(仙台市が設置する二日町、勾当台公園地下及び泉中央駅前の駐車場の会計)

- ・二日町、勾当台公園地下及び泉中央駅前の市営駐車場の運営管理を行います。

■ 公債管理特別会計

(仙台市の借入金である市債の元金や利子などの支払を行うための会計)

- 一般会計と特別会計の公債費を一括して経理するために設置しています。
- 令和2年度の支出内訳は、元金支払が820億円、利子支払が56億円、将来の元金支払のための積立金が280億円、手数料等が2億円です。

■ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

(母子・父子世帯や寡婦の方に対する福祉資金貸付の会計)

- 貸付見込みの件数と金額は、母子福祉資金は137件で5,219万円、父子福祉資金は7件で261万円、寡婦福祉資金は5件で231万円です。

■ 新墓園事業特別会計

(長期的、安定的に市民の墓地を確保するため、新たな墓園を整備し、運営管理を行うための会計)

- 仙台市いずみ墓園において、第2期2工区造成工事及び第2期2工区舗装工事を行います。
- 貸出募集については、春と秋の年2回を予定しています。

■ 介護保険事業特別会計

(65歳以上の方と、40歳以上65歳未満で特定の病気により介護が必要と認められた方を対象に介護サービスを行う介護保険制度の会計)

- 介護サービスに要する保険給付費は、715億円を見込んでいます。
- 介護予防・日常生活支援総合事業や地域包括支援センター(52カ所)運営などの地域支援事業を行います。
- 区役所などで、要介護認定事務及び介護保険制度や手続きの広報などを行います。

■ 後期高齢者医療事業特別会計

(75歳以上の方と、65歳以上75歳未満で一定の障害のある方を対象に医療の実施などを行う宮城県後期高齢者医療広域連合への保険料などを管理する会計)

- 市内の被保険者にご負担いただく保険料として99億円を見込んでいます。
- 運営主体は広域連合ですが、窓口業務は本市で行い、印刷や郵送費等の事務費として2億円を見込んでいます。
- 所得の少ない方の保険料負担を軽減するために17億円の支出を見込んでいます。

2. 令和2年度企業会計の主な事業計画

下水道事業会計（下水道の整備・維持管理を行う会計）

- ・大規模地震の発生時における被害を軽減するため、第3南蒲生幹線の整備や管きよの耐震化工事などを行います。
- ・高い浸水リスクを持つ地域における浸水被害を軽減するため、雨水排水施設の整備を進めます。

令和2年度業務予定量

- ・汚水処理戸数 51万9,200戸
- ・年間総汚水
処理水量 1億3,234万^m₃
- ・一日平均汚水
処理水量 36万^m₃

自動車運送事業会計（バス事業の会計）

- ・バリアフリー化の取組み、環境対策として、低公害ノンステップバスの導入を進めます。
- ・バス待ち環境向上の取組みとして、バス停留所上屋の設置・修繕や、電照式バス停留所等の整備を行います。

令和2年度業務予定量

- ・車両数 472両
- ・年間走行km 1,660万km
- ・年間総輸送人員 3,810万人



高速鉄道事業会計（地下鉄事業の会計）

- ・安全な列車運行の確保のため、変電所の非常用発電設備や高圧受電設備の更新等を進めます。
- ・バリアフリー化の取組みとして、ホームと車両における隙間の解消に向けた調査・検討を開始するほか、駅トイレ入口の段差解消やオストメイト用設備を備えた車椅子対応トイレの増設、駅構内における触知案内図の整備等を順次行います。
- ・利便性向上の取組みとして、勾当台公園駅及び台原駅においてエスカレーター設備を増設します。

令和2年度業務予定量

- ・車両数 144両
- ・年間走行km 1,262万km
- ・年間総輸送人員 9,453万人



水道事業会計（上水道事業の会計）

- 災害時でも安定した給水が行えるよう、管路や施設の更新・耐震化や、単独配水区域の解消を進めます。
- 災害対応力の強化のため、災害時給水施設の設置拡大や長期停電対策を推進します。
- 国の水質基準を上回る市独自の水質目標等に基づき、水質管理を徹底します。
- 水需要の減少に合わせた施設の再構築を進めます。

令和2年度業務予定量

- 使用給水栓数 47万0,000栓
- 年間総配水量 1億1,893万 m^3
- 一日平均配水量 32万5,830 m^3



ガス事業会計（都市ガスなどの供給事業の会計）

- 保安供給面では、製造・供給設備の適正な維持管理を継続していくとともに、供給監視システムや経年管の入替えなどの更新を計画的に進め、保安レベルの維持向上を図ります。
- 営業面では、お客さまの他燃料への離脱防止対策を推進するとともに、新規物件への都市ガス採用の促進に向けた取組みに注力し、販売量の拡大に努めます。

令和2年度業務予定量

- 供給戸数 34万4,416戸
 一般ガス事業 34万2,908戸
 附帯事業（プロパン） 1,508戸
- 年間供給量（※）
 一般ガス事業 2億8,619万 m^3
 附帯事業（プロパン） 18万4千 m^3
- 一日平均供給量（※）
 一般ガス事業 78万4千 m^3
 附帯事業（プロパン） 504 m^3



※一般ガス事業は熱量 45 メガジュール/ m^3

附帯事業（プロパン）は熱量 100.4652 メガジュール/ m^3

病院事業会計（市立病院の会計）

- 仙台医療圏の中核病院として質の高い医療の提供に努めるとともに、救命救急医療、小児救急医療、身体合併症精神科救急医療、周産期医療をはじめとする政策的医療の提供に注力いたします。
- 国における地域包括ケア体制の構築に向けた医療機能の分化・強化、連携の推進という動きを踏まえながら、市民から「選ばれる病院」、救急隊や地域の医療機関から「頼りにされる病院」、そして職員が「働きやすい病院」の実現を目指します。



令和2年度業務予定量

• 病床数	525床
うち一般病床	467床
精神病床	50床
感染症病床	8床
• 予定年間患者数	37万8,500人
うち入院	15万6,000人
外来	22万2,500人

3. 令和元年度末現在の財政状況（令和2年3月31日現在）

ここからは、令和元年度予算の執行状況や財産の状況などについてお知らせします。
 なお、出納整理期間※が設けられているため、令和元年度決算の状況については、別途お知らせします。

※ 年度末（3月31日）までに支払いや受け入れの原因が生じた場合、原則としてその年度の収支として取り扱うこととなりますが、実際の支払いや受け入れの手続きについて一定の整理期間が必要であることから設けられているもので、具体的には翌年度の5月31日までと定められています。

（1）予算の執行状況

- ① 一般会計 令和元年度の予算現額(令和元年度予算と平成30年度からの繰越予算を合計した額)は約5,814億円です。予算の執行率は歳入が82.3%、歳出が67.9%です。

歳入予算の項目別執行状況

(単位 億円)

科目	予算現額	収入済額	収入済割合
市 税	2,211	2,090	94.5%
国庫支出金	963	838	87.0%
市 債	725	364	50.1%
繰 入 金	379	123	32.5%
諸 収 入	309	231	74.7%
県 支 出 金	256	219	85.4%
そ の 他	971	918	94.5%
合 計	5,814	4,783	82.3%

※収入済割合は、円単位で計算した場合の割合としています。

歳出予算の項目別執行状況

(単位 億円)

科目	予算現額	支出済額	支出済割合
健康福祉費	1,992	1,675	84.1%
教 育 費	1,145	852	74.4%
土 木 費	733	444	60.6%
公 債 費	573	0	0%
総 務 費	500	313	62.6%
経 済 費	249	188	75.7%
そ の 他	622	477	76.6%
合 計	5,814	3,949	67.9%

※支出済割合は、円単位で計算した場合の割合としています。

※公債費の支出済割合が0%となっているのは、市債の元利償還を一括管理している公債管理特別会計への繰出処理を出納整理期間中に行うためです。

② 特別会計

令和元年度末予算執行状況

(単位 億円)

会計名	予算現額	収入済額	収入済割合	支出済額	支出済割合
都市改造事業	71	20	27.6%	30	42.1%
国民健康保険事業	912	796	87.2%	851	93.3%
中央卸売市場事業	32	17	52.7%	17	54.8%
公共用地先行取得事業	12	2	19.0%	10	84.3%
駐車場事業	3	2	73.2%	1	41.3%
公債管理	1,271	368	29.0%	996	78.4%
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	1	1	169.3%	1	68.4%
新墓園事業	11	5	41.8%	6	50.4%
介護保険事業	775	637	82.2%	684	88.3%
後期高齢者医療事業	118	110	93.6%	113	95.9%
合計	3,206	1,958	61.1%	2,709	84.5%

※収入済割合及び支出済割合は、円単位で計算した場合の割合としています。

③ 企業会計

令和元年度末予算執行状況

(単位 億円)

会計名	収益的			資本的			
	予算現額	執行済額	執行率	予算現額	執行済額	執行率	
下水道事業	収入	376	367	97.4%	330	208	63.0%
	支出	351	332	94.5%	456	345	75.6%
自動車運送事業	収入	104	100	95.9%	14	12	86.9%
	支出	111	105	94.3%	19	17	89.4%
高速鉄道事業	収入	247	240	97.3%	30	25	84.5%
	支出	290	283	97.8%	100	96	95.5%
水道事業	収入	300	300	100.1%	79	50	63.7%
	支出	279	264	94.9%	200	162	81.2%
ガス事業	収入	400	383	95.8%	43	11	24.8%
	支出	362	343	94.6%	91	74	81.5%
病院事業	収入	172	173	100.5%	11	10	90.6%
	支出	192	186	96.6%	18	16	91.1%
合計	収入	1,599	1,563	97.7%	507	316	62.4%
	支出	1,585	1,513	95.4%	884	710	80.3%

※執行率は、円単位で計算した場合の割合としています。

※消費税等込みの金額となっています。

(2) 市債、市有財産、基金などの状況

令和元年度決算の状況については、別途お知らせします。

① 市債の状況

会計別市債現在高

(単位 千円)

会計名	現在高	借入先				
		財務省	独立行政法人 郵便貯金・ 簡易生命保 険管理機構	地方公共団体 金融機構	市場公募債	市中銀行等
一般会計	836,265,573	176,579,509	5,831,767	69,182,728	456,571,688	128,099,881
特別会計	33,447,302	2,073,767	39,207	6,413,386	17,428,312	7,492,630
都市改造事業	17,631,661	288,849	39,207	602,124	13,880,412	2,821,069
中央卸売市場事業	10,456,040	1,784,918	0	5,811,262	44,000	2,815,860
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	593,831	0	0	0	0	593,831
新墓園事業	4,765,770	0	0	0	3,503,900	1,261,870
企業会計	437,651,112	118,821,951	33,642,337	188,951,027	0	96,235,797
下水道事業	189,211,075	32,919,672	33,051,794	70,859,120	0	52,380,489
自動車運送事業	2,986,220	138,123	0	220,097	0	2,628,000
高速鉄道事業	125,933,604	15,904,538	590,543	76,913,441	0	32,525,082
水道事業	63,219,264	34,722,516	0	24,094,420	0	4,402,328
ガス事業	34,163,832	20,002,480	0	13,686,066	0	475,286
病院事業	22,137,117	15,134,622	0	3,177,883	0	3,824,612
合計	1,307,363,987	297,475,227	39,513,311	264,547,141	474,000,000	231,828,308

一般会計のうち目的別内訳

(単位 千円)

区分	現在高	区分	現在高
総務債	6,750,680	高速鉄道事業債	105,261,162
市民債	33,255,570	水道事業債	2,852,489
健康福祉債	39,547,904	災害復旧債	3,792,679
環境債	8,453,631	減税補てん債	26,076,400
経済債	3,867,441	臨時税収補てん債	263,000
土木債	234,388,424	臨時財政対策債	282,408,831
消防債	15,730,167	減収補てん債	5,090,890
教育債	68,526,305		
		合計	836,265,573

② 市有財産、基金の状況

一般会計と特別会計の財産

(単位 千円)

	単位	行政財産※ ¹		普通財産※ ⁴	合 計
		公用財産※ ²	公共用財産※ ³		
土地	m ²	2,012,227	33,698,577	14,829,921	50,540,725
建物	m ²	363,645	3,127,108	74,501	3,565,254
山林(市有林)	m ²	3,326,535		17,892,760	21,219,295
立木	m ³	59,685		393,294	452,979
物権	m ²	35,984		8,060	44,044
動産	機	2		0	2
無体財産権	件	25		0	25
有価証券	千円			144,879	144,879
出資による権利	千円			8,947,306	8,947,306
物品	千円			22,052,697	22,052,697
債権	千円			18,789,507	18,789,507
基金※ ⁵	千円			277,921,218	277,921,218

注) 土地のうち、行政財産の3,326,535m²と普通財産の12,886,459m²は山林(市有林)と重複しています。また、立木は推定蓄積量です。

※1 行政財産 | 市が所有している財産で、行政目的に利用されているものや、利用されることが決定されたもので、公用財産と公共用財産に分けられます。

※2 公用財産 | 庁舎など、市が事務を行うために直接使用することを本来の目的とする財産です。

※3 公共用財産 | 公園、学校など、市民の皆さんが利用することを本来の目的とする財産です。

※4 普通財産 | 行政財産以外の財産です。直接特定の行政目的に使われるものではなく、一般私人と同等の立場で所有し、貸付などによる収益は市の財産収入となるものです。

※5 基金 | 財政の健全な運営や特定の目的のため財産を維持し、資金を積み立て、又は定額の資金を運用するために設けられる資金又は財産です。本市の場合、18の基金が設置されています。

(18の基金：財政調整基金、市債管理基金、高速鉄道建設基金、百年の杜づくり推進基金、環境保全基金、福祉基金、文化振興基金、仙台城史跡整備基金、震災復興基金、東日本大震災復興交付金基金、公共施設保全整備基金、中小企業活性化基金、市庁舎整備基金、奨学金返還支援基金、災害救助基金、土地開発基金、国民健康保険事業財政調整基金、介護保険事業財政調整基金)

企業会計の財産

(単位 千円)

	下水道事業	自動車運送事業	高速鉄道事業	水道事業	ガス事業	病院事業	合計
土地	20,165,342	2,718,228	14,027,394	8,630,182	8,702,850	9,170,830	63,414,826
土地面積 (㎡)	2,076,098	125,674	239,907	2,631,994	284,616	35,018	5,393,307
建物	28,288,498	1,106,170	44,036,693	6,476,494	2,787,774	14,957,018	97,652,647
建物面積 (㎡)	123,361	14,315	242,745	70,802	37,813	55,800	544,836
構築物	477,729,005	218,364	200,791,525	141,356,093	27,409,798	281,008	847,785,793
未竣工施設 建設仮勘定	26,275,211	5,051	87,515	3,815,112	423,228	0	30,606,117
車両運搬具	12,397	1,631,609	6,151,720	47,115	80,877	420	7,924,138
機械及び装置	54,674,327	55,111	7,598,840	12,605,095	5,239,194	1,940,227	82,112,794
器具工具備品	51,571	656,198	139,688	366,336	38,394	0	1,252,187
リース資産	0	0	0	145,283	109,168	0	254,451
長期貸付金等	0	0	0	0	0	0	0
出資による権利	27,000	28,521	93,291	69,500	141,897	0	360,209
無形固定資産	3,404,169	13,891	599,831	5,844,534	783,647	26,333	10,672,405
合計 (千円)	610,627,520	6,433,143	273,526,497	179,355,744	45,716,827	26,375,836	1,142,035,567

注) 財産のうち、建物、構築物、車両運搬具、機械及び装置、器具工具備品、リース資産、無形固定資産については、減価償却後の金額です。

③ 一時借入金状況

(単位 千円)

会計名		現在高
一般会計		0
特別会計		0
企業会計		0
内訳	下水道事業	0
	自動車運送事業	0
	高速鉄道事業	0
	水道事業	0
	ガス事業	0
	病院事業	0
合計		0

※一時借入金は、支払い資金の不足を臨時的に補うために、その年度内で償還する条件で借り入れるものです。

[寄附のお願い]

仙台ふるさと応援寄附

仙台ふるさと応援寄附



仙台市は、復興の次のステージに向けて確実に歩みを進め、希望ある未来を創るため、人々の夢や意欲を育み、躍動し続けるまちづくりに取り組んでいきます。

皆様の寄附による仙台市への応援をよろしくお願いいたします。

なお、令和2年5月より「新型コロナウイルス感染症対策」を寄附金の使いみちに追加しています。

● 寄附金の使いみち

お申し込みの際、寄附金の使いみちをお選びいただけます。

<input type="checkbox"/> 震災復興	<input type="checkbox"/> 防災・減災施策の充実	<input type="checkbox"/> ふるさとの杜再生	<input type="checkbox"/> 震災遺構・メモリアル施設運営
<input type="checkbox"/> 楽都仙台推進(音楽文化の振興)	<input type="checkbox"/> 文化芸術振興	<input type="checkbox"/> 仙台のお祭り応援	<input type="checkbox"/> 子育て支援
<input type="checkbox"/> 学校まなび応援	<input type="checkbox"/> 学び・文化財・ミュージアム事業応援	<input type="checkbox"/> 障害者施策推進	<input type="checkbox"/> 高齢者施策推進
<input type="checkbox"/> 保健福祉推進	<input type="checkbox"/> ふるさと農業振興事業	<input type="checkbox"/> 社会起業家支援	<input type="checkbox"/> 奨学金返還支援
<input type="checkbox"/> 百年の杜づくり推進基金	<input type="checkbox"/> 八木山動物公園オフィシャルサポーター	<input type="checkbox"/> 街路樹・公園遊具管理	<input type="checkbox"/> 環境保全
<input type="checkbox"/> 自転車安全利用促進	<input type="checkbox"/> 動物愛護の推進	<input type="checkbox"/> 仙台国際ハーフマラソン大会応援	<input type="checkbox"/> スポーツ振興
<input type="checkbox"/> 協働によるまちづくりの推進	<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症対策	※ご指定がない場合は「仙台まるごと応援」に活用させていただきます。	
<input type="checkbox"/> 仙台まるごと応援			

● 寄附された方と寄附金活用状況のご紹介

公表について承諾をいただいた方のお名前や、寄附金の活用状況などを仙台市ホームページで紹介しております。

● 税制面の優遇

○ 事業者の方

申告により、寄附金の全額が法人税の損金扱いとなります。

○ 個人の方

寄附（ふるさと納税）について確定申告をしていただくと、住民税と所得税から寄附金の2,000円を超える部分が一定限度控除されます。

一定の給与所得者等（寄附金の控除以外に申告すべき事項が無い方）は、ワンストップ特例申請により、税の申告を行わなくても寄附金の控除を受けられる「ふるさと納税ワンストップ特例制度」をご利用いただけます。

※税の申告をする方、ふるさと納税先が5団体を超える場合はこの制度の対象とはなりません。

● 寄附のお申し込み

ホームページ「楽天ふるさと納税」からお申し込みいただけます。

申請書による場合は、ファックス、郵送、電子メール、持参のいずれかの方法により、仙台市役所財政局財政企画課までお申し込みください。

● 問合せ先

○ 仙台市への寄附に関すること：財政局財政企画課 電話：022-214-8111

○ 税の控除に関すること：お住まいの市区町村の税務担当課にお問い合わせください。
(仙台市にお住まいの方：財政局市民税課 電話：022-214-8637、8638)

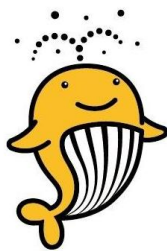
寄附の詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

仙台ふるさと応援寄附

検索

<https://www.city.sendai.jp/zaiseikikaku-somu/shise/zaise/zaimu/zaise/sendaiishi/oenkifu/index.html>

仙台市 宝くじ情報



みなさん
宝くじは
仙台市内で
買ってね。



宝くじのイメージキャラクター
「クーちゃん」

宝くじは、**宮城県内**でお買い求めください!!

宮城県内で販売された宝くじの売上の一部は、仙台市の収入となっており、道路や、児童館の整備、芸術文化振興事業などの貴重な財源として活用しています。

宝くじは夢を持つことができるとともに、市民の皆様のよりよい生活のために大変役立つものなのです。

宝くじの情報は仙台市ホームページからもご覧いただけます！

仙台市 宝くじ情報

検索

宝くじ公式サイトなら
いつでもどこでも宝くじが買える!



ジャンボ
宝くじも
買える!

宝くじ

[交通局からのお知らせ]

お出かけには市バス・地下鉄をご利用ください

仙台市内の移動には、目的地のすぐ近くまで行ける**市バス**が便利！
地下鉄は、天候や渋滞の影響が少なく、所要時間がほぼ正確なので、お出かけの計画も立てやすい！

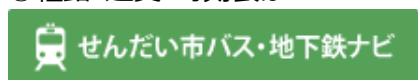
お得な運賃制度も色々ご用意していますので、お出かけには市バス・地下鉄をぜひご利用ください。



市バス

市バスと地下鉄を上手に乗りこなして 移動は「お得に、」時短で、

○経路・運賃・時刻表は



<https://www.navi.kotsu.city.sendai.jp/>

○バス待ちには

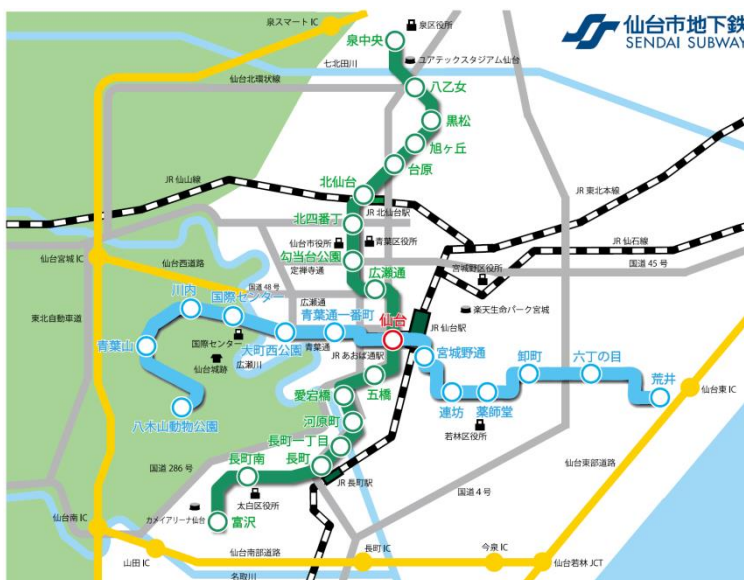


<https://www.dokobasu.kotsu.city.sendai.jp>

○仙台名所巡りには



<http://loople-sendai.jp/>



仙台市地下鉄 SENDAI SUBWAY

市バス・地下鉄のお得な運賃制度

○地下鉄 210 円均一

<https://www.city.sendai.jp/kokyo/kurashi/machi/kotsu/annai/210enkinritu.html>

○東西線結節駅周辺バス 100 円均一

<https://www.city.sendai.jp/kokyo/kurashi/machi/kotsu/annai/kessetu.html>

【休日のお出かけなどに便利な一日乗車券】

○市バス一日乗車券 ○地下鉄一日乗車券

○るーぷる仙台・地下鉄共通 1 日乗車券

<https://www.kotsu.city.sendai.jp/fare/waribiki.html>

【通学に加えて習い事などの利用路線も格安で購入できる通学定期券】

○学都仙台フリーパス

https://www.kotsu.city.sendai.jp/fare/freepass/hanbai_index.html

お乗りの際は

イクスカ

「icsca」をどうぞ



IC チップが埋め込まれたカード乗車券。事前に入金(チャージ)しておけば、地下鉄の改札機

またはバスの運賃箱にタッチするだけで運賃が支払えます。

乗車回数や利用金額に応じてポイントも貯まります！



お問い合わせ

交通局案内センター 022(222)2256

月～金/8:30～18:30、土・日・祝/8:30～17:00

Twitter でも情報発信中！ @sendaishi_kotu



交通局 HP